

私は、子供のころまた、息子(1人)娘(2人)が高校生頃まで天塩川あるいはその支流(仁宇布川・パンケ川)でえび取り、貝取り、川岸のヤナギから雪ノ下(きのこ)取りなどして楽しんでいました。これは天塩川からの流域住民への贈り物と思います。現在も四季を通じ天塩川で遊び楽しんでおり、天塩川からの恵みをいただいています。天塩川水系河川整備計画(原案)ですが過去の災害、またテレビ等の報道による災害を見る限り今ままで以上に人命を尊重していただいた整備計画に賛成いたします。整備計画を尊重し流域に住む私たちが安全安心に暮らし、北海道遺産である天塩川、及びその水系から、受けた恩恵を孫たちに伝えることが出来るよう、特段の配慮のもとに早急に着手していただき、生命を第一に財産・自然を守っていただきたいと思います。

早急に着手出来るようがんばってください。